



活動を再開した
「安渡手踊り会」と
「大ケ口手踊り会」

今年の大槌まつりでは、震災以降は参加を見合わせていた安渡手踊り会、大ケ口手踊り会の2団体が活動再開を果たしました。にぎやかな音楽と息の合った動きでまつりを盛り上げる手踊り団体の復活に、沿道から盛んな声援が送られました。安渡手踊り会の小國一夫会長は「子どもの参加でこれぐらい（の踊りが）できたというのはうれしい。復活したからには、今後も継続参加していきたい」と笑顔。大ケ口手踊り会の発足当時からメンバー千葉鈴子さんは「思うように練習できない状況だったが、踊りは大丈夫。やはり大槌まつりはいい。参加すべきだと思いました」と声を弾ませました。